

国際機関 太平洋諸島センター

PICは、日本と太平洋の島々との
貿易・投資・観光促進をバックアップしています



太平洋諸島センター (Pacific Islands Centre, PIC) (正式名称：南太平洋経済交流支援センター) は、1996年に日本国政府と太平洋諸島フォーラム (Pacific Islands Forum, PIF) とにより設立された国際機関です。日本とPIF加盟島嶼国 (クック諸島、ミクロネシア連邦、フィジー、キリバス、マーシャル諸島、ナウル、ニウエ、パラオ、パプアニューギニア、サモア、ソロモン諸島、トンガ、ツバル、及びバヌアツの14カ国) との間の貿易・投資・観光の促進を通じて、これら島嶼国の経済発展を支援することを目的としています。



最寄駅

- JR総武・中央線「御茶ノ水駅」…………… 御茶ノ水橋口 徒歩5分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」…………… B1・B5口 徒歩6分
- 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」…………… A5口 徒歩5分

国際機関 太平洋諸島センター

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-22-14 明治大学 紫紺館1階
オフィスアワー／午前9時30分～午後5時30分 (土・日・祝日・年末年始は休業)
TEL／03-5259-8419 FAX／03-5259-8429
E-mail／info@pic.or.jp

PIC 活動紹介

- ショールームでは400点を超える太平洋産品のサンプルを展示。また、観光ガイドブックや統計データなど各関連資料を取り揃えています。



- 日本で開催される貿易展や観光展などに数多く出展、太平洋島嶼国を本邦企業に広くアピールしています。

- 太平洋に関心を持つ日本企業とともに各国へミッションを派遣し、新たなビジネスチャンスを開拓しています。



- 貿易、投資、観光各分野のセミナーを積極的に開催し、日本企業に各国の情報をご案内しています。

- 各国別のガイドブックや統計ハンドブックなど、PICでしか入手できない太平洋諸島14カ国の詳細な情報を盛り込んだ印刷物を発行しています。



- 太平洋島嶼国の各企業に対し、日本市場への進出をバックアップ。また来日したビジネス関係者への支援も行っています。

- 日本で唯一、日本語による太平洋島嶼国の投資貿易観光を網羅した情報提供ウェブサイトを運営し、日本の皆さまに島々の最新情報を提供しています。



PICではこのほかにも様々な事業を企画・実施しています。またオーストラリアやニュージーランドなどに拠点をもち太平洋投資貿易事務所 (PT&I) ネットワークに参加し、正確で信頼性の高いビジネス情報をご提供しています。



貿易

PICは、太平洋諸島各地の産品に関する最新情報を収集し、日本の企業にいち早く情報提供しています。ショールームでは400点を越える産品サンプルの展示も行っています。また日本で開催される大型貿易展示会にも頻繁に出展し、太平洋島嶼各国の企業と日本企業との商談の場を提供する中で、食品や化粧品、工芸品など様々な産品の対日取引を成功させています。さらにビジネスミッションの派遣や各地で開催されるワークショップへの講師派遣などを通じて、太平洋島嶼諸国で日本との取引を希望する各社の日本マーケットへのアクセスを支援しています。



©David Kirkland

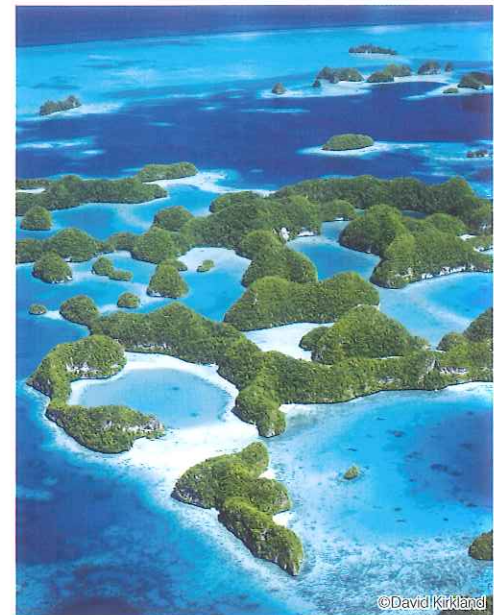
投資

PICのサポートにより数多くの投資家が太平洋各地でホテルやレストランに投資し、地元の人々の雇用機会を多く創出するとともに、経済の発展に大きく貢献しています。現地企業・政府は日本の優秀な技術を採用入れた製造業の育成に高い関心を持ち高く期待しています。また、LNGをはじめとした資源開発投資へも日本企業の関心は高く、PICではこうした巨大プロジェクトへの投資支援も積極的に行っています。広大な海域と豊富な水産資源、そして鉱物資源開発に期待が高まる太平洋地域。PICは、各国との緊密なネットワークから正確な現地の最新投資環境情報を収集し、積極的に投資促進セミナーも開催しています。



観光

PICは、太平洋島嶼国の観光情報を、観光関係業者から一般の人々にまで幅広く提供しています。PICが発行している14の国別ガイドブックは、日本語による貴重な観光情報として、駐日各国大使館や大手旅行会社によるフェアでも利用されています。またPICは、南太平洋観光機構(SPTO)や各国の政府観光局とも協力しつつ、ダイビングフェアや旅行博覧会にも積極的に出展し、太平洋の島々の魅力を発信しています。このほかPICでは業者向け観光セミナーも開催、太平洋島嶼地域のレアな観光情報を発信することで、新規ツアー企画やテレビ番組取材のヒントを提供しています。



©David Kirkland



クック諸島
首都：アハルア
面積：240km²、全15島
人口：20,000人(2013)
言語：英語、マオリ語
通貨：ニュージーランドドル



キリバス
首都：タラフ
面積：730km²、全33島
人口：110,000人(2013)
言語：英語、キリバス語
通貨：オーストラリアドル



ミクロネシア連邦
首都：パレキール
面積：700km²、全607島
人口：100,000人(2013)
言語：英語、ミクロネシア諸語
通貨：米ドル



マーシャル諸島
首都：マジュロ
面積：180km²、全34島
人口：50,000人(2013)
言語：英語、マーシャル語
通貨：米ドル



ニウエ
首都：アロフィ
面積：259km²、1島
人口：1,500人(2013)
言語：英語、ニウエ語
通貨：ニュージーランドドル



パプアニューギニア
首都：ポートモレスビー
面積：462,000km²、全600島
人口：7,400,000人(2013)
言語：英語、ビジン英語、モツ語等
通貨：キナ



ソロモン諸島
首都：ホニアラ
面積：28,900km²、全37島
人口：570,000人(2013)
言語：英語、ビジン英語
通貨：ソロモンドル



ツバル
首都：フナフチ
面積：25,900km²、全9島
人口：10,000人(2013)
言語：英語、ツバル語
通貨：オーストラリアドル



フィジー
首都：スバ
面積：18,270km²、全332島
人口：860,000人(2013)
言語：英語、フィジー語、ヒンディ語
通貨：フィジードル



ナウル
首都：ヤレン
面積：21.1km²、1島
人口：10,000人(2013)
言語：英語、ナウル語
通貨：オーストラリアドル



パラオ
首都：マルキョク
面積：488km²、全300島
人口：20,000人(2013)
言語：英語、パラオ語
通貨：米ドル



サモア
首都：アピア
面積：2,840km²、全10島
人口：190,000人(2013)
言語：英語、サモア語
通貨：タラ



トンガ
首都：ヌクアロファ
面積：700km²、全172島
人口：100,000人(2013)
言語：英語、トンガ語
通貨：パアンガ



バヌアツ
首都：ポートビラ
面積：12,190km²、全84島
人口：260,000人(2013)
言語：英語、フランス語、ビスラマ語
通貨：バツ

太平洋諸国は、日本との経済関係強化を強く期待しています